

2019年度  
学校関係者評価委員会  
報告書



学校法人 大和学園  
京都製菓製パン技術専門学校

## I. 学校関係者評価委員会の目的

委員会は、本校が経営の現状と課題について適切に把握し、教育活動その他学校運営の改善を的確に行おうとしているかについて、自己評価の結果に基づき客観的に評価することを目的とする。(京都製菓製パン技術専門学校 学校関係者評価委員会規則 第2条)

## II. 2019年度 学校関係者評価委員会 開催概要

1. 日時 2019年 8月7日(水) 11時00分～12時00分
2. 会場 大和学園太秦キャンパス 京都製菓製パン技術専門学校 4階会議室
3. 出席者 <学校運営や教育に関する有識者>  
委員長 影山 弘典 様 (学校法人大和学園 評議員  
京都栄養医療専門学校 校長)  
<企業等の役員または職員>  
委員 北村 拓二 様  
(有限会社 菓樂 代表取締役)  
委員 山本 知子 様 (株式会社 ヒサシヤマモトコーヒー  
ヘッドバリスタ兼全店統括マネージャー)  
委員 柳本 宗義 様 (ブルージュ京都洛北 代表)  
委員 鈴木 久史 様 (京菓匠 株式会社 鶴屋吉信  
経営企画室 総務人事担当 部長)  
<本校卒業生>  
委員 高木 繁 様 (京都製菓製パン技術専門学校 卒業生)  
<委員会事務局>  
事務局 鮫島 孝宏 (京都製菓製パン技術専門学校 校長)  
事務局 田中 幹人 (京都製菓製パン技術専門学校 校長代行)  
事務局 住友 文 (京都製菓製パン技術専門学校 教務部長)  
事務局 小山 美幸 (京都製菓製パン技術専門学校 教務部主任)
4. 議 事  
I. 自己評価結果について  
(1) 教育理念・目標 (2) 学校運営 (3) 教育活動 (4) 学修成果  
(5) 学生支援 (6) 教育環境 (7) 学生の受入募集 (8) 財務  
(9) 法令等の遵守 (10) 社会貢献・地域貢献 (11) 国際交流  
  
II. 自己評価結果の学校関係者による評価について  
(1) 教育理念・目標 (2) 学校運営 (3) 教育活動 (4) 学修成果  
(5) 学生支援 (6) 教育環境 (7) 学生の受入募集 (8) 財務  
(9) 法令等の遵守 (10) 社会貢献・地域貢献 (11) 国際交流

### Ⅲ. 評価委員からの評価および意見

評価 項目	(1) 教育理念・目標 (2) 学校運営	
	評価委員からの評価および意見	評価委員からの意見に対する対応および改善方策
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校としてしっかりと運営されていることが分かる内容である。</li> <li>・アセスメントポリシーとはどのような内容か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者等も含めて3ポリシーの周知を図る。</li> <li>・学生の評価基準を明確化させ、透明性の向上を目的としている。</li> </ul>
評価 項目	(3) 教育活動 (4) 学修成果	
	評価委員からの評価および意見	評価委員からの意見に対する対応および改善方策
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離職は企業だけの問題ではなく、学校でも退学者は少なくないことを知った。退学理由について教えていただきたい。</li> <li>・製菓業界は昔から憧れられる職業の1つだが、退学や卒業後の離職は絶えない。入学前の受け入れ段階から、取り組みを強化してほしい。失敗してもめげない気持ちを形成するためにも、先生にはコミュニケーション強化への意識を高めてほしい。</li> <li>・離職率を防ぐための取り組みを指導に取り入れていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体調不良や、学費の滞納が主な理由として挙げられる。</li> <li>・AO入試の導入により、自身の入学意欲も問うが、入学後の本人の意欲低下以外に、学ぶことの楽しさを学校も伝えられていない可能性があるため注力していく。</li> <li>・就職部と連携し指導を強化する。</li> </ul>

<p>評価 項目</p>	<p>(5) 学生支援 (6) 教育環境</p>	
<p>評価委員からの評価および意見</p>		<p>評価委員からの意見に対する対応および改善方策</p>
<p>・ 業界は昔と比べて、若い人にとって働きやすい環境になってきている。卒業後に学校に遊びに来る人も一部に限られていると思われるため、同窓会として学校と卒業生の橋渡し役を担っていききたい。</p> <p>・ スーツコレクションの廃止理由について教えていただきたい。また、ショップはどのような層の人に利用されているか。</p>		<p>・ 卒業後は同窓会報の送付や OBOG サイトを開設している。課題は卒業後の住所変更の把握と、学校に遊びに来る仕組みの一環としてホームカミングデーの設定も検討する。</p> <p>・ ショップ&amp;カフェ実践による一般販売や、授業日の確保のため本年度より廃止。利用者は近隣の方が多いが、保護者をはじめ遠方からも来てもらえるよう告知を検討する。</p>
<p>評価 項目</p>	<p>(7) 学生の受入れ募集 (8) 財務 (9) 法令等の遵守 (10) 社会貢献・地域貢献 (11) 国際交流</p>	
<p>評価委員からの評価および意見</p>		<p>評価委員からの意見に対する対応および改善方策</p>
<p>・ 学生数の減少に伴って、学校と企業での人材の取り合いも生じることが予想されるが、その中でも連携をとることが重要だと思う。</p> <p>・ 過去に行っていた TV コマーシャルの放映はしないのか。また、芸能人等とのタイアップ企画も検討いただきたい。</p> <p>・ 退学後に学費の返済だけが残るといったことのないよう、入学生への学費説明を丁寧に行っていただきたい。</p>		<p>・ これまで以上に企業と連携を取っていく。</p> <p>・ YouTubeをはじめ、ネット媒体に広報活動をシフトしている。</p> <p>・ 入学生に対し継続して丁寧かつ早めに学費の説明を行う。</p>